

# 生徒指導便り NO.7

令和元年12月24日

星林高校生徒指導部発行

12月に入って寒さが一段と厳しくなり、本格的な冬到来となりましたがいかがお過ごしでしょうか。本年も残すところあとわずかとなりました。明日で2学期も終わり、冬休みがはじまります。この休みを有意義に使い、新年に良いスタートを切れるようにしてもらいたいと思います。

## 冬休みの過ごし方について

夏休みと同様に、別紙冬期休暇中の生徒注意事項と以下の約束事を中心に、自分を高めるための冬休みを過ごしてください。

### ①目標を立てよう

「一年の計は元旦にあり」です。自分の将来についてしっかり考えよう。

### ②規則正しい生活をする

年末年始は夜更かしをする機会も多くなりますが、できるだけ規則正しい生活を心がけよう。

### ③髪の毛を染めたり脱色したりしない。

夏休みにも書きましたが、一度染めると卒業まで黒染めを継続してもらうこととなります。

### ④誘惑に乗らない

年始は特にいろいろな人から飲酒や喫煙などをすすめられることがあります。きっぱりと断る勇気を持とう。

### ⑤家の手伝いをする

日頃忙しくて出来ていない生徒はこの機会に大掃除を手伝おう！掃除で心も磨かれます。

※事故等が発生した場合には必ず学校に連絡すること。(12月28日～1月5日は休業中です)

## 遅刻・スマホについて

### ①遅刻について

3年生は、11月中は例年よりも遅刻が大幅に少なかったのですが、12月に入って気温が下がると、遅刻者、欠席者が急激に増加しています。卒業まであとわずかです。最後まで緊張感を持った学校生活を心がけてください。1・2年生も2学期に入って遅刻者が増加傾向です。遅刻して指導を受けるのは高校までです。社会人になって指導を受けるときには、すでに周囲の信頼を失っているはずです。心当たりのある生徒は、もう一度自分自身の生活を振り返り、今の間に基本的な生活習慣を身につけるように心がけよう。

### ②スマホの利用について

ネット上の不適切な投稿等については以前から注意喚起していますが、最近校内での使用のルールが守られていないようです。中には授業中(課題含む)に使っている生徒もいるという話も聞こえてきます。スマホの校内持ち込みを許可しているのは、登下校時の緊急連絡手段としての必要性を認めているからです。最低限のルールは守れるようにしよう。

## 大山より

先日、2年生対象の進路講演会で、(株)グローバルキャリアの的場亮先生にご講演いただきました。的場先生の豊富な人生経験から得た様々な教訓を熱く語っていただき、感動した生徒も多かったと思います。講演の中で特に印象に残ったのは、「本当に頑張ろうと思ったら人に応援してもらう必要がある。そして応援してもらおうと思ったらそれだけの人間性が必要」というお話でした。生徒の皆さん、何かあったときに、自分に言い訳をしたり、人のせいにしたりしていませんか？周囲の状況や人間を変えることは容易ではありませんが、自分自身はその気になれば変えることができます。まずは、自身の日頃の言動を振り返り、改善点があれば少しずつ変えてみませんか？

「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」

みなさんの力でより良い星林へ